

八頭中ジュニアリーダー「ブルーバード」とっとりSDGsアワード入賞！



令和5年度とっとりSDGsアワードの表彰式が2月4日（日）にとりぎん文化会館で行われ、八頭

中学校の1～2年生16人が所属するジュニアリーダー「ブルーバード」が、小中学生対象のファーストステップ部門で見事入賞しました。

とっとりSDGsアワードは、小中学生が主体となって取り組むSDGsにつながる活動や活動に関連するSDGsにつながるアイデア、若

者の地域づくりプランなどを募集し、優れた取り組みを表彰するものです。この賞は、鳥取県と（株）鳥取銀行などで構成されるSDGsアワード運営委員会の審査により決定し、ファーストステップ部門では、応募数31件の中からグランプリ、準グランプリ各1団体、入賞3団体・個人賞1名が選ばれました。



ジュニアリーダーとは、中高校生を中心とした地域で活動を行うボランティア団体のことです。部

活や勉強と両立させながら、教育委員会の支援を受けて活動しており、主に子どもを対象としたイベントの企画・運営に取り組んでいます。

ブルーバードは、学校生活の余暇を利用して、町内を拠点に活動。秘密基地、お化け屋敷などのイベントを企画し、「自分たちが楽しめて地域にも貢献できる活動」に取り組んでいることや活動の継続性などが評価されました。

遊び心あるワクワクを

ブルーバードの活動テーマは、「八頭から遊び心あるワクワクを!!」です。結成当時は、福祉まつりや町のイベントへの出店、地域のごみ拾いなどの活動が中心でした。昨年から地域行事や町のイベントが再開する中、あーとふる八頭を拠点に活動するFrontier School（安部小Project）の大学生や地域の方々との協力を得ながら、「好き・得意・興味」をテーマに話し合いを重ねてきました。

一日限定カフェや謎解きゲームなど、自分たちが楽しめて地域にも貢献できる活動を書き出し「やりたいことリスト」を作成。11月に開催されたあーとふる八頭1周年記念イベントで「お化け屋敷」を企画し、会



町のイベントに出店し、地域の方と交流するブルーバードのメンバーと大学生ら



バケツにプリンの卵だねを流し込む参加児童とブルーバードのメンバー

次代を担う人材の育成を

場は来館者の悲鳴が響き渡る大盛況となりました。自分たちが楽しむことで活動が活発になり、新たなメンバーの加入にもつながっています。3月には小中学生約30人と「バケツプリン」作りやスポーツを楽しむなど、中学生らしいアイデアでワクワクする取り組みに挑戦しています。

メンバーの一人は「何だか楽しそうと思って加入した。小学生との交流だけでなく、大学生や大人と関わることができて視野や人脈が広がった」と話します。町では、活動を通じて地域に愛着をもち、将来八頭町でリーダーを担う人材やまちづくりに参画する人材の育成を目指しています。次代を担う子どもたちが地域のさまざまな場面で自分たちのやり引き続き活動を支援していきます。

「家庭ごみの分別と出し方手引き」を改訂しました！

4月からごみの分別区分と出し方の一部が変更になることに伴い、新たに「家庭ごみの分別と出し方手引き（令和6年4月版）」を作成しました。2月下旬頃に各世帯に配布していますので、内容を確認していただき、適正なごみの分別にご協力をお願いします。



＜ごみの出し方が変わるもの（主なもの）＞

品 目	令和6年3月31日まで	令和6年4月1日から
スプレー缶 カセットボンベ ライター 小型充電式電池使用製品 (電池の取り外しが困難なもの)	小型破碎ごみ	有害ごみ（新設）
食品用発泡スチロールトレイ (白色のみ)	白色トレイ	プラスチックごみ
パソコン類 (ノートパソコン、ディスプレイ等)	収集しません (50cm未満のものは小型破碎ごみ)	大型資源ごみ ※パソコンリサイクルへの申し込みもできます。 ※50cm未満のものも大型資源ごみです。
雨どい・塩ビパイプ (プラスチック製) ※事業活動に係らないもの	プラスチックごみ	大型資源ごみ ※1回に出せる量は5本までです。工事等に伴うものや1.8m以上のものは収集できません。
テレビ（有機EL式）	大型資源ごみ	特定家電 ※ごみステーションには出せません。 ※家電小売店等に処分を依頼してください。

ごみの出し方 Q & A



Q

電子機器から小型充電式電池の取り外しができない場合は？

A. 無理な分解は危険です。本体ごと「有害ごみ」に出してください。

※電池(ボタン電池等)の取り外しが困難な電池製品(体温計等)も本体ごと「有害ごみ」に出してください。

Q

スプレー缶やカセットボンベが空になったかどうかの判断は？

A. 缶を手で振ってみて、「シャカシャカ」や「チャプチャプ」などの音がしなければよいです。



Q

スプレー缶やカセットボンベに穴を開けても問題はない？

A. 中身が空になったか気になるなどの理由で穴を開けても問題はありません。ただし、穴を開けるときは、必ず火の気のない風通しのよい屋外で安全に行ってください。

※穴を開けたものも「有害ごみ」です。

Q

中身が残っているスプレー缶やカセットボンベ等の処分に困ったときは？

A. 次の場所に直接お持ちください。

■鳥取県東部環境クリーンセンター
(鳥取市伏野 2220 / ☎ 0857-59-1802)

※搬入は有料です。

■八頭町役場 各庁舎回収ボックス

※ライターのみ

そのほか、ごみに関することでご不明な点があれば、町民課までお問い合わせください。

問い合わせ

町民課 ☎76-0205